

新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要な  
ドローン操縦者育成支援事業  
実施要領

令和6年7月

新潟県農林水産部

# 目 次

I	新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要な ドローン操縦者育成支援事業実施要領 -----	1
II	別 表	
1	別表 1 -----	4
2	別表 2、3 -----	5
III	別記様式	
1	別記第 1 号様式（実施申請書） -----	6
2	別記第 2 号様式（認定前着手届） -----	7
3	別記第 3 号様式（完了報告書） -----	8
4	別記第 4 号様式（実施状況報告書） -----	9
IV	別 紙	
1	別紙 1（実施計画(報告)書） -----	10

# 新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業 実施要領

制 定 令和6年7月19日

## 第1 趣旨

新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業（以下「事業」という。）の実施については、新潟県補助金等交付規則及び新潟県農産園芸費補助金交付要綱（以下「要綱」という。）に定めるもののほか、この要領に定めるところによる。

## 第2 実施方針

市町村が実施する効率的なイノシシ捕獲等に必要な、ドローン操縦士資格の取得に係る経費の一部を補助することにより、市町村による有害鳥獣捕獲を推進する。

## 第3 実施基準

この事業の実施基準については、別表1のとおりとし、補助対象経費については、別表2のとおりとする。

## 第4 事業実施計画の策定

事業実施主体の長は、事業実施計画書（別紙1）を作成するものとする。

## 第5 事業実施計画の申請

事業実施主体の長は、事業実施申請書（別記第1号様式）により、第4の計画書を地域振興局を経由して知事に申請し、事業の認定を受けるものとする。

## 第6 事業実施計画の認定

知事は、第5の申請の内容を審査し、適当と認められる事業実施計画について認定を行うものとする。

## 第7 事業実施計画の変更

事業実施主体の長は、要綱で定める軽微な変更以外の変更をするときは、第4及び第5の規定に準じ、変更事業実施計画を策定し、知事の認定を受けるものとする。

## 第8 事業の実施

- 1 事業は、認定された事業実施計画に基づき、事業実施主体が所要の手続きを経て実施するものとする。
- 2 事業の着手は、原則として、事業実施計画の認定後とする。  
ただし、事業の性質、内容等により、計画の認定前の着手を必要とする場合、

事業実施主体は認定前着手届（別記第2号様式）を地域振興局を経由して知事に提出した上で着手するものとする。

- 3 前項ただし書きの規定により、事業実施計画の認定前に着手した場合において、対象事業として認定されないときは自力事業とする。

## 第9 指導推進体制

県は、事業実施計画の策定、事業の実施及び事業実施後の運営等について、指導助言に当たるものとする。

## 第10 事務取扱い等

### 1 事務取扱い及び事務処理方法

事業に係る事務取扱い、事業の実施に当たり提出する書類の種類、提出先及び提出部数並びに事務処理系統は、別表3によるものとする。

### 2 審査

事業実施主体から事業実施計画を受理した地域振興局は、申請に係る各事業実施計画の審査を行うものとする。

審査に当たっては、効率的な執行の観点から、事業の必要性、計画の妥当性、事業規模、費用等からみた事業効果などに留意するものとする。

## 第11 関係書類等の整備

事業実施主体は、次に掲げる関係書類等を整理保存し、処理の経緯を明らかにしておくものとする。

### 1 予算関係書類

### 2 会計主要簿、現金出納簿

### 3 受払証ひょう書類

技能資格の取得にかかる証ひょう書には、見積書、請求書、領収書等を添付し整備しておくこと。

### 4 金銭出納は、原則として金融機関の口座を利用すること。

### 5 一括整理された帳簿及び書類には、必ず原始記録を添付しておくこと。

### 6 借入金のため金融機関に提出した書類（申込書、同添付書、借用証書、念証等）は、すべて写しを作成して一括保存しておくこと。

### 7 実施申請から実績報告に至るまでの往復文書

### 8 技能証明書の写し

## 第12 助成

1 県は、予算の範囲内において、事業の実施に要する経費に対して助成を行うものとする。

2 補助率等は、要綱によるものとする。

## 第 13 報告

### 1 完了報告

事業実施主体の長は、事業が完了したときは、速やかに完了報告書（別記第 3 号様式）を作成し、地域振興局を経由して知事に提出するものとする。

### 2 事業実施状況報告

事業実施主体の長は、事業実施年度の事業実施地区における取組状況等を調査し、事業実施年度の翌年度の 5 月末日までに事業実施状況報告書（別記第 4 号様式）を地域振興局を経由して知事に提出するものとする。

## 第 14 その他

この要領に定めるもののほか、事業の実施に関し必要な事項については、別に定める。

## 附 則

この要領は、令和 6 年 7 月 19 日から施行し、令和 6 年 4 月 1 日から適用する。

別表1 実施基準

事業種類	事業内容	事業実施主体	採択要件	交付率等
<p>効率的なイノシシ捕獲等に必要なたローン操縦者育成</p>	<p>効率的なイノシシ捕獲等に必要なたローン操縦技能資格の取得支援</p>	<p>市町村</p>	<p>次に掲げるすべての要件を満たすこと</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ドローン操縦技能資格を取得する者は、冬期間のイノシシまたはニホンジカの捕獲に従事した経験を有する者で、かつ市町村の行う有害鳥獣捕獲活動に参加している（または参加することが見込まれる）者であること。</li> <li>2 事業実施主体として、冬期間のドローンを使用した巻狩り等効率的な捕獲を実施している（または実施する予定がある）こと。</li> <li>3 国、県によるその他のドローン操縦技能資格の取得に関する支援を受けていないこと</li> </ol>	<p>市町村補助額の1/2以内</p>

別表2 補助対象経費

事業種類	補助対象経費
効率的なイノシシ捕獲等に必要なドローン操縦者育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「二等無人航空機操縦士」技能資格の取得に必要な講習受講等にかかる費用（備品は除く）</li> <li>・上記の他、本事業の実施にあたり特に必要と知事が認める経費</li> </ul>

別表3 書類の提出先、提出部数及び事務処理系統

提出する書類	提出先	事務処理系統（必要部数）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・（変更）実施申請書</li> <li>・認定前着手届※必要な場合のみ</li> <li>・完了報告書</li> <li>・実施状況報告書</li> </ul>	地域振興局 農林水産（農業）振興部	→地域振興局→農産園芸課

別記第1号様式（実施申請書）

番 号  
年 月 日

新潟県知事 様

事業実施主体名 ○○○○

代 表 者 名 ○○○○

令和〇〇年度新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業

実施申請書（変更）

新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業実施要領第5の規定に基づき、関係書類を添えて提出（報告）します。

（注）1 関係書類として、実施計画書（別紙1）を添付すること。

2 変更する場合は、当該計画書において、変更前と変更後が比較対照できるように変更部分を二段書きとし、変更前を括弧書きで上段に記載すること。

別記第2号様式（認定前着手届）

番 号  
年 月 日

新潟県知事 様

事業実施主体名 ○○○○

代 表 者 名 ○○○○

令和 年度新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業  
認定前着手届

新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業実施要領第8の2の規定に基づき、事業認定されない場合は自力事業とすることを了承の上、認定前に着手したいので届け出ます。

1 認定前に着手しようとする事業

事業内容	事業費	着手予定 年月日	完了予定 年月日
	円	年 月 日	年 月 日

2 認定前着手の理由

3 添付資料

- ・実施計画書（別紙1）

番 号

年 月 日

新潟県知事 様

事業実施主体名 ○○○○

代 表 者 名 ○○○○

令和〇〇年度新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業

完了報告書

令和〇年〇月〇日付で交付決定を受けた補助金について、新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業実施要領第13の1の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 完了日及び事業費

完了日	年 月 日
事業費	円

2 添付書類

- ・実施報告書（別紙1）
- ・技能証明書の写し
- ・講習受講等にかかる領収書の写し

別記第4号様式（実施状況報告書）

番 号  
年 月 日

新潟県知事 様

事業実施主体名 ○○○○

代 表 者 名 ○○○○

令和〇〇年度新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業  
実施状況報告書

新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業実施要領第13の2の規定に基づき、下記のとおり技能資格取得者の有害鳥獣捕獲への参加状況について報告します。

記

1 有害鳥獣捕獲への参加状況

技能資格取得者名	
ドローン操縦者として 参加した有害鳥獣捕獲	年 月 日（対象獣種： ）※1 年 月 日（対象獣種： ） 年 月 日（対象獣種： ）

※1：適宜、行を追加して記載すること。

2 今後の有害鳥獣捕獲への参加予定※2

ドローン操縦者として 参加する予定の有害鳥獣 捕獲	年 月参加予定
---------------------------------	---------

※2：前年度に参加実績がない場合に記載すること。

(別紙1)

令和〇〇年度新潟県効率的なイノシシ捕獲に必要なドローン操縦者育成支援事業  
実施計画(報告)書

事業実施主体名 \_\_\_\_\_

1 目的・必要性

--

2 前年度のイノシシ・ニホンジカによる農作物被害及び有害捕獲の状況

	農作物被害額(円)	有害捕獲(頭)	備考
イノシシ			
ニホンジカ			

3 事業計画(実績)の内容

(1) 技能資格取得研修

研修受講先	受講コース名	実施時期	備考

(2) 実施する(または予定している)ドローンを使用した効率的な捕獲活動

対象獣種	実施場所	実施時期	備考

(3) 事業費等

	金額等※	備考
資格取得予定者数	名	
	名	
事業費計	円	
	円	
研修受講料	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
うち市町村費	円	
	円	
うち県費	円	
	円	

※変更計画の場合は、上段に変更前、下段に変更後を記載

4 添付資料

- (1) 受講する研修に関する資料
- (2) ドローンを使用した効率的な捕獲活動に関する資料
- (3) 技能資格を取得する者に関する資料
- (4) その他知事が必要と認める書類